

2013年6月22日(土)

**マネックスグループ株式会社**

**株主説明会**



**MONEX GROUP**

# マネックスの経営戦略と 今後のマーケットについて

マネックスグループ株式会社

代表執行役社長CEO 松本 大(まつもと・おおき)

マネックス証券株式会社

チーフ・ストラテジスト 広木 隆(ひろき・たかし)

## マネックスグループが目指すもの

## ■ 目標

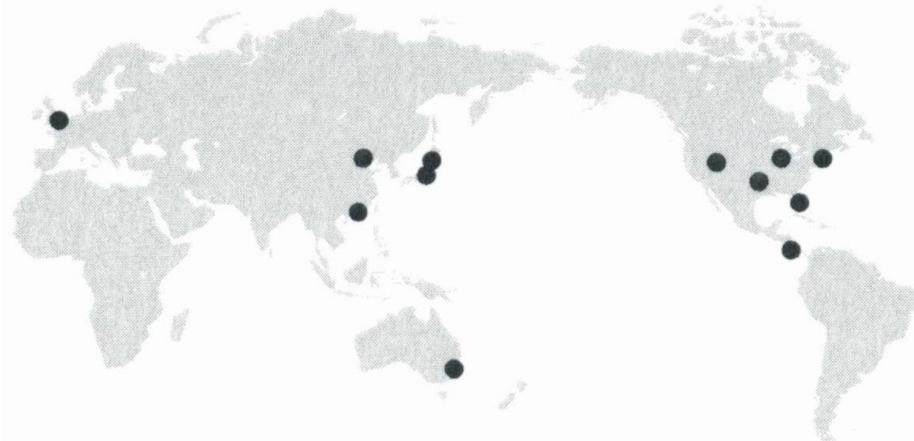
真にグローバルなオンライン金融サービス企業となることにより、世界中の投資家やトレーダーが世界の金融市場や最善の金融商品にアクセスできるようにすること

## ■ 成長戦略 - 「グローバル・ビジョン」

## ■ 中核事業と3つの事業拠点

- オンライン証券・FX取引サービスの提供
- 日本・米国・中国(香港)に主要な事業拠点

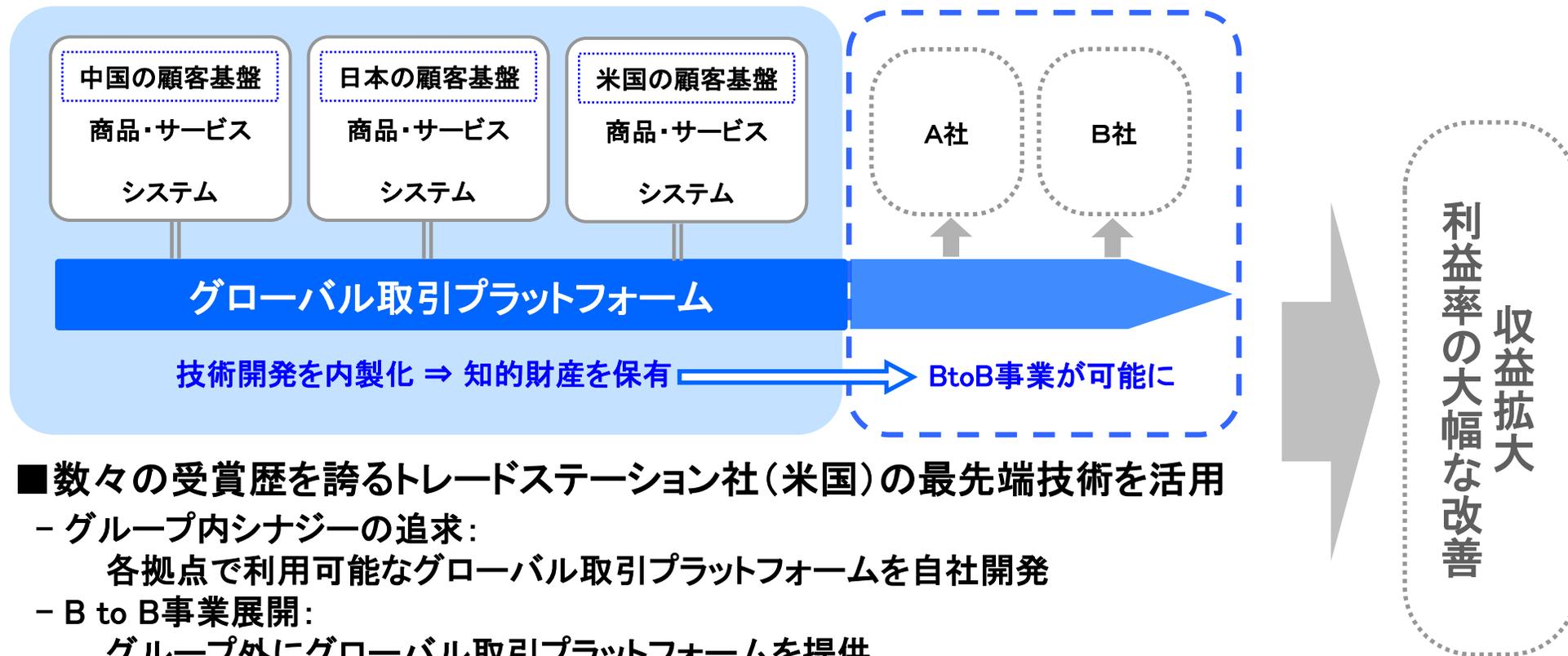
Sydney	Hachinohe	Tokyo	Hong Kong
Beijing	London	New York	Fort Lauderdale
Costa Rica	Chicago	Dallas	Salt Lake City



## 「グローバル・ビジョン」が目指す事業構造と効果

### ■グローバルな金融取引プラットフォームを自社で構築

#### グローバル取引プラットフォームのイメージ



### ■数々の受賞歴を誇るトレードステーション社(米国)の最先端技術を活用

#### - グループ内シナジーの追求:

各拠点で利用可能なグローバル取引プラットフォームを自社開発

#### - B to B事業展開:

グループ外にグローバル取引プラットフォームを提供

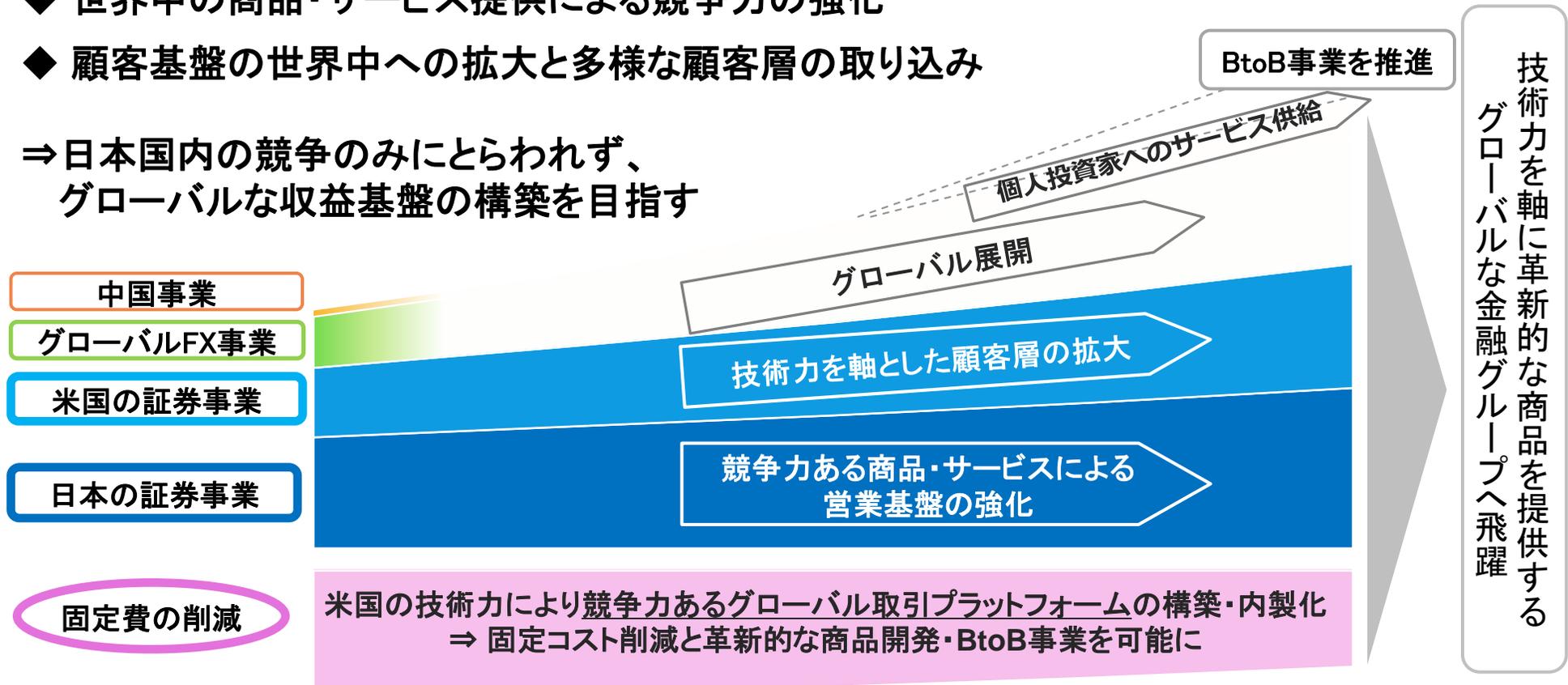
## 成長戦略「グローバル・ビジョン」

(詳細は「Ⅲ. グローバル・ビジョンと事業戦略」参照)

## 「グローバル・ビジョン」- 収益拡大とコスト抑制のための戦略

- ◆ グローバル取引プラットフォームのグループ内活用によるシナジーの追求
- ◆ 世界中の商品・サービス提供による競争力の強化
- ◆ 顧客基盤の世界中への拡大と多様な顧客層の取り込み

⇒日本国内の競争のみにとらわれず、  
グローバルな収益基盤の構築を目指す



持株会社・上場会社

# マネックスグループ株式会社

(2013年5月9日現在)

[ 中国拠点 ]

**Monex International Limited**  
香港拠点の持株会社

オンライン証券事業



マネックスBOOM証券グループ  
(香港)

マネックス証券  
北京駐在員事務所

[ 日本拠点 ]

オンライン証券事業



**MONEX**

マネックス証券株式会社  
証券・FX等の総合的な投資サービスを  
提供するオンライン証券

M & A事業

研究・開発事業

**MONEX HAMBRECHT, INC.** **trade-science**

マネックス・ハンブレクト株式会社

トレード・サイエンス株式会社

M&Aアドバイザーサービス  
IPOの新方式導入  
当社保有比率: 84%

プログラム運用を用いた  
投資助言サービスの研究・開発

[ 欧米拠点 ]



**TradeStation Group, Inc.**  
持株会社 (米国)

オンライン証券事業

**TradeStation Securities, Inc.**  
トレーダー層に強みのあるオンライン証券 (米国)

技術開発

**TradeStation Technologies, Inc.** (米国)  
**TradeStation Global Services, S.A.** (コスタリカ)

欧州拠点

**TradeStation Europe Limited**  
欧州等の顧客紹介 (英国)

[ 持分法適用会社 ]

  
**ASTMAX**  
アストマックス株式会社  
当社保有比率: 15%

[ グローバルFX ]

(日本)

株式会社 **マネックスFX**

(豪州)

**IBFX Australia Pty. Ltd.**

(米国)

**IBFX, Inc.**

(※) 保有比率の記載のない会社は当社保有比率100%

## ■コーポレートガバナンス強化と経営の機動性向上を追求

### 委員会設置会社への移行

監査役会設置会社から委員会設置会社への移行を予定

#### ◆移行の目的

- ・コーポレートガバナンスの強化
- ・経営の意思決定の迅速化

#### ◆移行の時期

2013年6月22日開催予定の定時株主総会で定款変更承認を得て移行

#### ◆取締役候補(10名。うち5名が社外取締役・独立役員)

松本 大、桑島 正治、大八木 崇史

サロモン・スレデニ、佐々木 雅一、榎原 純  
林 郁、出井 伸之、小高 功嗣、玉木 武至

#### ◆三委員会と委員(予定)

- ・指名委員会: 出井 伸之、榎原 純、松本 大
- ・報酬委員会: 榎原 純、出井 伸之、松本 大
- ・監査委員会: 玉木 武至、小高 功嗣、佐々木 雅一

(下線は社外取締役・独立役員候補者)

## ■株式分割と単元株制度の採用(2013年10月1日実施予定)

全国証券取引所が公表した「売買単位の集約に向けた行動計画」(2007年11月)の趣旨に鑑み、当社普通株式の分割と単元株制度の採用を実施予定

(投資単位の実質的な変更なし)

#### ◆株式の分割当社普通株式1株を100株に分割

(基準日:2013年9月30日)

分割前の発行済株式総数: 2,996,805株

分割後の発行済株式総数: 299,680,500株

#### ◆100株を1単元とする単元株制度を採用

2013年9月26日より証券取引所における当社株式の  
売買単位は1株から100株に変更

※委員会設置会社への移行、株式分割および単元株制度の採用は、すべて2013年6月22日開催予定の定時株主総会に定款変更として付議予定

## 月次概況(速報) マネックス証券

項 目	2012年11月	2012年12月	2013年1月	2013年2月	2013年3月	2013年4月	2013年5月
稼働口座数 [ 月 末 ]	819, 283	820, 164	834, 752	838, 075	841, 944	857, 983	863, 547
信用稼働口座 [ 月 末 ]	39, 052	39, 418	40, 727	41, 392	42, 140	43, 130	44, 443
株式月間約定代金 ( 単 位 : 億 円 )	6, 552	9, 752	17, 065	19, 298	19, 523	28, 617	37, 584
外国為替証拠金取引 ( 店 頭 取 引 ) 取 引 金 額 (単位:百万円/営業日)	62, 020	85, 155	170, 431	176, 101	126, 613	242, 260	216, 276

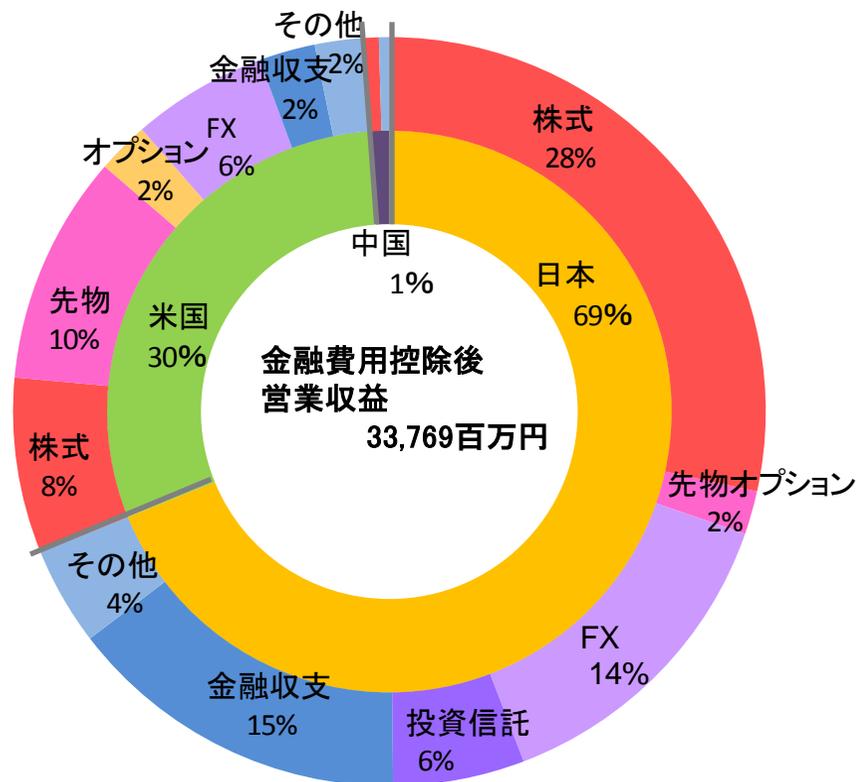
注:口座数について

1. 稼働口座は、各月末時点で預かり資産があるか、もしくは過去一年間に出金を含めた取引があった口座とします。
2. 2013年1月末の口座数に含まれる旧ソニーバンク証券株式会社の稼働口座数は12, 373口座、信用取引稼働口座数は225口座です。
3. 2013年4月1日に株式会社マネックスFXより承継された稼働口座は、11, 589口座です。

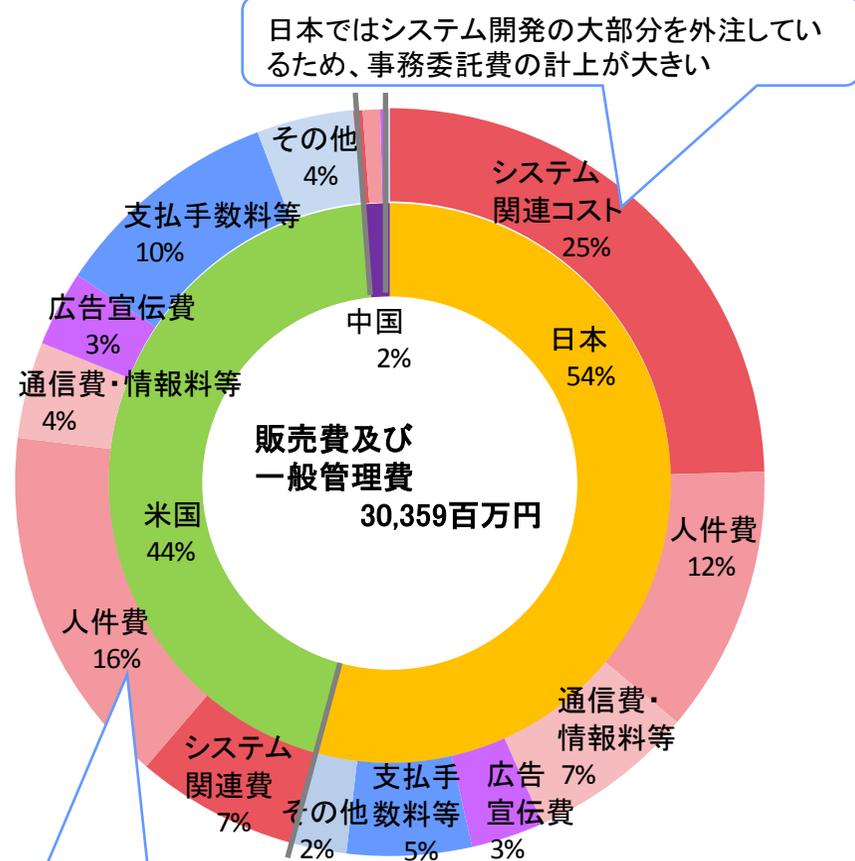
## 金融費用控除後営業収益と販売費及び一般管理費の内訳

■2013年3月期(12ヶ月)

## ◆金融費用控除後営業収益の地域およびビジネス別分布状況



## ◆販売費及び一般管理費の地域および内容別分布状況



## ■2013年5月の月次業績(国際会計基準(IFRS))

(単位:百万円)

	2013年 3月期 4Q	2013年 4月	2013年 5月
営業収益	12,885	5,590	6,455
金融費用	747	370	456
金融費用控除後 営業収益	12,137	5,219	5,998
営業利益相当額	3,547		

- ・ 月次業績は未監査であり、一部正規の決算手続きをとっていないものが含まれております
- ・ 金融費用控除後営業収益は、営業収益から金融費用を控除した金額を記載しております
- ・ 営業利益相当額は、金融表控除後営業収益から販売費及び一般管理費を控除した金額を記載しております
- ・ 表示単位未満を四捨五入しております

■株主還元に関する基本方針の変更  
(2013年6月20日付)

## 1. 変更後の基本方針

- ・ 株主に対する利益配分として、配当は親会社の所有者に帰属する当期利益に対する**配当性向50%(※)**またはDOE(株主資本配当率)1%のいずれか高い方を目安とし、中間配当についても実施する。  
なお、株主資本は資本金、資本剰余金、自己株式及び利益剰余金の合計額とする。
- ・ 自己株式取得については経営判断により機動的に実施する。

(※)従来は配当性向30%としておりました。

## 2. 変更の理由

株主還元の更なる充実と株主価値の向上を目的として基本方針を上記のとおり変更

## 3. 適用時期

2014年3月期より適用

# マネックスの経営戦略と 今後のマーケットについて

1. マーケットを振り返り
2. 日本のマーケットについて
3. アメリカのマーケットについて
4. グローバル・マーケット

# 質疑応答

これをもちまして  
マネックスグループ株式会社  
第9回定時株主総会および株主説明会は  
全て終了いたしました。

本日はありがとうございました。